



雪印種苗株式会社
代表取締役社長
高山 光男

ごあいさつ

2022年の新春を迎え、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より弊社事業につきまして、特段のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

2019年に発生した新型コロナウイルス感染症は、日本国内でもワクチン接種が進み、感染者数、重症者数ともに減少しましたが、新たな変異株の発生など、まだまだ予断を許さない状況にあります。ワクチン接種回数の見直し等が始まっておりますが、防疫ならびに医療提供体制の更なる充実にも期待したいところです。酪農業界に目を向けますと特に中国の飼料穀物の輸入増加、海上コンテナ物流混乱による船運賃の高騰と飼料穀物生産国の天候不順が重なり、配合飼料製品価格が上昇しております。弊社としましては、草地更新や適切な肥培管理による自給飼料の増産および乳酸菌を使用した発酵品質に優れたサイレージ調製のご提案を通じて、良質な粗飼料生産、生乳生産の一助となるよう努めてまいります。

また、2021年4月に改正種苗法が施行されました。これは、日本で開発された優良品種の海外流出を防止することを目的としたものです。併せて「登録品種」、「海外持出禁止」であることを明確に表示することも義務化されることとなりました。弊社は、表示の適正化に取り組んでおりますが、今回の種苗法改正にも速やかに対応してまいります。

弊社は創業の精神である「健土健民」、社是である「技術と誠意で農業奉公」を会社理念としております。今後もお客様のお役に立てるよう、地域に適した品種の開発と草地を含む飼料作物の栽培技術、牛の飼養管理技術を通じて、生産現場へ貢献してまいります。厳しい環境が続きますが、このような状況の時こそ、基本を忠実に実行していくことが重要になるかと思えます。

2022年の皆様のご健勝と益々のご繁栄を心からご祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

健土健民

私たちは、創業者 黒澤園蔵翁の『健土健民』を創業の精神としています。

『健土健民』とは、

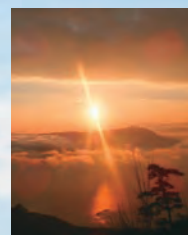
健全な土地が健全な食料をもたらし、健全な食料が健全な人間を形成するという農業があるべき基本的な姿を表しています。

私たちは、この理想を実現するために、自然・環境との共生を常に意識して行動します。

第70巻第1号（通巻694号）

牧草と園芸/令和4年(2022)1月 新年号 目次

□社長あいさつ/目次	[高山 光男].....表2
□牧草・飼料作物品種の海外における種子生産の状況と課題.....	[伊澤 健].....1
□イネホールクロップサイレージ技術 ～新技術が生み出す現場のストーリーと成功のためのヒント～.....	[遠野 雅徳].....7
□素牛を測ろう ～黒毛和種農場での課題対策を進めるために～.....	[平林 清美].....12
□2022年 北海道向けサイレージ用トウモロコシの品種紹介.....	[加藤 真裕].....16
□府県用トウモロコシ「スノーデント」シリーズのご紹介... [鹿島日向子・高里 詩織].....22	
□植物活力資材のご紹介 ～作物の安定多収を目指して～.....	[大谷 祐矢].....27
□ニューデント85 (LG31237) のご紹介	31
□スノーデント110 (LG30500) のご紹介	32
□サイレージ発酵の達人 サイマスターシリーズ他.....	表3
□エダマメ 青祭 のご紹介.....	表4



宮島弥山の初日の出